



2018年12月号 (NO.107)

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 TEL 0827-52-5338

お知らせ

*12月28日(金)～来年1月3日(木)は
休館します。

*年始年末の特別貸出

期間限定でおひとり16冊まで貸出できます。
期間は12月14日(金)～12月27日(木)
までです。

12月(Dec)						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

←○はお話会・■は休館日です

☆開館時間

火～土 10:00～18:00

日 9:00～17:00

☆貸出冊数 1人8冊

(うちAV資料2点)

☆貸出期間 2週間

ホームページ

<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>



おはなし会



☆おひざにだっこのおはなし会

(赤ちゃん向け)

12月14日(金) 10:30～

図書館2階 ギャラリー3



☆親子で楽しむおはなし会

(1歳以上向け)

12月14日(金) 11:00～

図書館2階 ギャラリー1

☆おはなし会クリスマススペシャル

プレゼントがあります

12月15日(土) 11:00～

図書館2階 ギャラリー1



★らんらんカレッジウインタースクール★

にじいろのたねさんによるクリスマス
のおはなし会

日時：12月21日(金)

時間：14:00～15:00

場所：図書館2階 ギャラリー1

対象：未就学児童～小学生



12月展示

■一般 偉人について学ぶ

*「偉人たちの意外な「泣き言」」 造事務所/編著 PHP 研究所
「少ない給料のために若造に頭を下げるなんてイヤだ」陶淵明
「俺のせいじゃない!」手塚治虫、「生活が苦しいので転職します」バツ
ハなど、古今東西の偉人のほまきを集めた迷言集。伝記ではわからない
エピソードが満載。

■児童 クリスマス

*「もみの木のねがい」

エステル・ブライヤー/再話 福音館書店

ちいさなもみの木(き)は、ほかのたくさんの木といっしょに、おお
きな森(もり)にたっていました。でも、ちいさなもみの木は、いつも
しょんぼりしていて、げんきがありません。もみの木は、じぶんのち
くちくしたはっぱがきらいなのです。かなしくなったもみの木がない
ていると、ちいさなようせいがあらわれて…。

■時事 年末年始お助け本

*「これだけは知っておきたい神社入門」 洋泉社
神社・神さまの系譜、ご利益、参拝の常識をやさしくガイド。
知っているようで知らない「神社の常識」を、実際に神社に出
かけたときに目にするものを中心に取り上げる。

■作家 広島小説

*「愛と勇気を、分けてくれないか」

清水 浩司/著 小学館

80年代後半、広島市民球場が、デビューしたばかりのユニ
コーンが、確かに息づいていたあの日。ひとりの転校生が、美
少女に心を射抜かれた瞬間、それは始まった…。痛くて熱い、
「あの時代」青春小説。

おたのしみの 本の福袋!!

期間：12月15日～1月6日まで
(なくなり次第終了します)

本の最初の一文だけを見えるように袋に包まれ
た、タイトルがわからない本を選んで借りるシス
テムです。普段自分では選ばない本にめぐり合う
チャンスです。一般図書、児童図書、YA 図書など
ジャンル別に分かれています。

ぜひご利用ください。



新しい本

*貸出中の本は予約することができます。
ご予約は、来館・インターネット・お電話にて承ります。
詳しくは、図書館カウンターまで。



紹介



雨上がりの川
森沢 明夫/著 幻冬舎

サラリーマンの川合淳は、妻・杏子、娘・春香とともに穏やかに暮らしていた。しかし、春香がいじめにあったことで「ふつうの幸せ」を失う。家族の絆を救ったのは、まさかの…。



ソロモンの白いキツネ
ジャッキー・モリス/著
あすなろ書房

心を閉ざした12歳の少年ソロモンと、罪の意識にとらわれている父。白いキツネに導かれ、故郷アラスカへと向かうが…。不器用な父と子を変えた長い長い旅の物語。

一般

【日本の小説】



☆戒名探偵卒塔婆くん 高殿 円/著 KADOKAWA

金満寺の次男・春馬が同じ高校に通う「戒名探偵」を頼って、謎を解く！

【社会】

☆男たちよ、ウエストが気になり始めたら、進化論に訊け！ リチャード・プリビエスカス/著 合同出版

男の免疫力はなぜ女より弱いのか？男と女の健康・老化の違いから、ヒトの進化の核心を解き明かす。

【趣味】

☆「リンゴの唄」の真実 永嶺 重敏/著 青弓社

敗戦後の人々を勇気づけた「リンゴの唄」のリアルな姿を捉え直し、その力を再検討する。

【外国の小説】

☆ブリット＝マリーはここにいた フレドリック・バックマン/著 早川書房

63歳の彼女は家を出て、田舎町の管理職の仕事に就き、住民と衝突しながらも子どもたちには慕われていく。

こどもの本



【自然科学】

☆ふしぎなカビ オリゼー 竹内 早希子/著 岩崎書店

日本にしかないカビ「オリゼー」はみそやしょうゆを発酵させるためにいっしょうけんめい働きます。

【日本のおはなし】

☆メガネくんとハダシくん 二見 正直/さく 偕成社

ケンカをしながらもお互いの違っていることを少しずつ知り、絆を深めていく、二匹のくまのおはなし。

【絵本】

☆クリスマスツリーをかざろう パトリシア・トート/文 BL出版

クリスマスツリーを飾る家族の物語をよみながら、飾り付けのコツなど、もっと楽しむポイントが分かる絵本。

【ティーンズの本】

☆マレスケの虹 森川 成美/作 小峰書店

第二次世界大戦期のアメリカ・ハワイを舞台に、日系二世のマレスケという少年が生きた「戦争」のお話。

この他にも、新刊本が入っています。大竹市立図書館のホームページまたは、館内の新刊案内をご覧ください。

